

工賃向上につながる 「経営意識向上研修会」

工賃向上の為には ⇒ 生産性を上げる！
その為には？ ⇒ **3ムミロ！**

国は働き方改革と称して「一億総活躍社会を実現するための改革」を推進しています。一億総活躍社会とは、少子高齢化が進む中でも「50年後も人口1億人を維持し、職場・家庭・地域で誰しものが活躍できる社会」を目指すこと。

働き方改革の背景として労働力人口が想定以上に減少していることがあげられ、国全体で生産性を上げることが近々の課題となっております。

国立の研究所が発表した結果によれば、生産年齢人口は2013年には8,000万人⇒2027年には7,000万人⇒2051年には5,000万人で2060年には4,418万人となる見込みです。なんと総人口の50%が老人と子供です。

そのような社会環境のなかで、我々の障がい者施設も組織の運営（経営）をしていかなければなりません。今回の研修では工賃向上につながる生産性向上のヒント（視点）を獲得するための研修です。

組織内のスタッフや職員間で発生する生産性を下げる原因（**3ム**=ムリ・ムダ・ムラ）を理解し、具体的な解決策の策定手法を学び、**ミロ**=ミスやロスを少なくすることによって、生産性を上げ、至っては工賃向上につながるための研修を開催いたします。

【研修内容】

○ 開催日時（2日間）及び会場（県内1か所のみ）

開催日時	1日目 平成30年10月25日（木）10:00-16:00 2日目 平成30年11月1日（木）10:00-16:00 ※2日間の研修となります <両日とも 10:00~16:00>
会場	福島県農業総合センター 1階大会議室（福島県郡山市日和田町高倉下中道116）

○ 対象事業所

- (1) 就労継続支援（A型・B型）事業所
 - (2) 地域活動支援センター
（※ただし就労系事業への移行計画をもつもの）
- ※当会の会員の有無にかかわらず受講いただけます。

○ 対象

施設経営者・施設長・
管理者などの
組織リーダーの方

○ 定員

40名
（定員になり次第
締め切ります）

組織を運営するなかで一生懸命に活動や作業するとき、想いの通りにならないこと（想定外）が、いろいろな場面で生じます。

そのような想定外が起これば起こるほど生産性は落ちて行きます。
一生懸命頑張っているのに、スタッフや利用者へ解って（理解して）もらえないことや、勘違いから作業のやり直しが生じたりする施設や事業所！
そのような施設や事業所の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 「視点の持ち方と3ム（ムリ・ムダ・ムラ）の理解」・・・・・・・・・・・・・・・・（1日目）

(1) 常識と非常識	感受性の違いを理解することについて
(2) 見方を変える	視点の違いを活用することについて
(3) 3ムを理解する	生産性を向上するムダ取とは

2. 「問題の捉え方と仕組みづくり」・・・・・・・・・・・・・・・・（2日目）

(1) 問題とは何かを理解する	結果を変えるための課題の設定方法について
(2) 生産性阻害要因分析と改善	明日から結果を変える行動計画について
(3) やる気の出る仕組みづくり	スタッフの元気力アップの仕組みについて

FAX 申込用紙 【締切 9月 28 日(金)】
FAX 送信先: 024 - 563 - 1234

事業所名			
氏名 ①	職名	ふりがな	
氏名 ② (2名参加の場合)	職名	ふりがな	
郵便番号・住所	〒		
TEL・FAX 番号	TEL	()	—
	FAX	()	—
E-Mail	@		

受講申込書に記入いただいた個人情報につきましては、当研修会の運営及び障がい者工賃向上事業のご案内のみに使用させていただきます。

○ お問い合わせ先
福島県授産事業振興会 電話番号： 024-563-1228 E-Mail： info@f-jusan.jp